



壁に残された伝言

氏 名

組

番

得 点

50

1

次の――線部の片仮名は漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

- (1) 家を建てカえる。
(2) 商品の代金をハラう。
(3) ろうそくのホノオが揺れる。
(4) 長いロウカを静かに歩く。
(5) 被爆者の体験談を聞く。
(6) 部屋の壁紙が剥がれる。
(7) 雨露をしのぐ。
(8) 硫酸は無色の液体である。

(各2点×8)

(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

2

(1) 次の語句の意味として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。
鑑みる

(各5点×2)

(1)
(2)

- ア 注意してよく見る。
イ 実際にやってみる。
ウ 前にあったことや実例に照らして考える。
エ 自分のしたことを反省する。
(2) 雑踏
ア 植物が勢いよく茂っている場所。
イ 多くの人でこみ合っている場所。
ウ 物が何もなくて広々としている場所。
エ 掃除が行き届かず、汚れている場所。

3

- 次の意味に合う語句をあとの□の中から選び、漢字で書きなさい。
(1) 以前に何事かがあったことを示すあと。
(2) きれぎれになったものの一部分。
(3) 建物や環境などがこわれること。また、こわすこと。
(4) 二つ以上のものの数や内容が同じになること。

(各6点×4)

(4)	(3)	(2)	(1)

いっち だんぺん こんせき はかい



壁に残された伝言

氏 名	組	番
得 点		50

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 ― 線①「字の痕跡」としかいえないような

ものが『読めた』のには理由があった」について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 「読めた」は、どのようなことを意味していますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 見つかった伝言の中身がわかったこと。
- イ 見つかった文字が判読できたこと。
- ウ 壁の下から文字が現れたこと。
- エ 伝言を書いた人が見つかったこと。

(2) 「読めた」理由について説明した次の文の

□□に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

(各5点×2)

・その壁一面に□□が書かれていたことを、原爆直後に写された□□を見て、関係者が知っていたから。

問二 ― 線②「いくつもの偶然」としてあげられていることを次のうちから三つ選び、記号で答えなさい。(各6点×3)

- ア 伝言がわかりやすい内容だったこと。
- イ 校舎の壁の点検中に壁が剥がれたこと。
- ウ 初めに見つかった文字が読めたこと。
- エ 原爆直後に壁の写真が撮られていたこと。
- オ 写真が展示されて、知る人が多かったこと。
- カ 実際の壁と写真とで伝言が一致したこと。

問三 □□ A・Bに入る漢字一字を、それぞれ文

中から書き抜きなさい。(各6点×2)

A	
B	